

3 年次、発表実践！



▼3年次の総合の時間「発表実践」について

▽「発表実践」で扱うテーマは「自分」です。複数の活動を通して自分について掘り下げ、1・2年次の総合の時間で学んだスキルを活用しながら発表・表現することがねらいです。

▽また探究コースは「発表実践（課題研究）」として、1月から始めた個人研究を1学期の終わりに発表します。

▽今週は、それぞれのコースで1学期のまとめが行われました。

▼7月21日（火）5・6校時

3年次探究コース「新北探究コース1期生 探究学習成果発表会」@体育館

▽できる限り密集を避ける計画をしながら、3年探究コース生徒の成果発表会を行いました。1・2・3年次の探究コース3クラスだけでひとつの場所に集まるのは、これがはじめてです。



▽研究の期間は1～7月の半年間ですが、実質的な授業時間はほとんどありません。概要は以下の表の通りです。★は休校になり、課題として自宅で取り組んでもらった部分です（5月中は希望者にメールで指導も行いました）。

1月（2回）	仮テーマ決定
3月～春休み	仮説決定、検証方法立案、検証★
5月（2回）	検証結果分析・考察 ★
6月（3回）	発表原稿作成・リハーサル
7/21（火）	探究学習成果発表会

1年～2年12月まで
「地域理解発展研究」
○グループで活動
○地域が題材

2年1月～3年7月まで
「課題研究」
○個人で活動
○題材は自由

▽発表原稿は右の様式で、A4判で作成したものをA3判に拡大してポスターとしました。発表者はポスターを手を持って発表しました。図表やグラフを積極的に使って視覚的にわかりやすいポスターにし、説明は口頭で行うようにしました。

研究テーマ

出汁を利便して
おいしく減塩することは可能か
3年5組○○○

1 仮説
「塩分の過剰摂取」を改善し、減塩を促す。

2 本論
(1) 先行研究の概要
食塩摂取量の年次推移
県内でも県上地域が最も多い！

(2) 仮説
A(出汁あり) B(出汁なし)

(3) 検証方法
アンケート
対象：新北2の5 32人
内容：味噌汁2皿飲み比べ
A(出汁あり) B(出汁なし)

減塩するコツ

① 減塩
② 香辛料や香味野菜
③ 出汁のうまみ
旨味増しは「山形産」

4 検証結果
出汁あり派 7人
出汁なし派 25人
「出汁あり」派は「旨味」がよいと評価し、「出汁なし」派は「旨味」がよいと評価し、旨味が減る。

5 結論
「出汁あり」派は「旨味」がよいと評価し、「出汁なし」派は「旨味」がよいと評価し、旨味が減る。

参考文献・引用文献
『山形県の健康と福祉』平成26年度 9月版
『自分でできる減塩の工夫』一般社団法人 日本家庭計画協会

▽5校時が3クラス合同の時間です。3年次生の発表を1・2年次生が聴きます。発表・質疑8分、フィードバック2分を4セット行いました。発表者は一人あたり2回の発表です。

▽6校時は3年次探究コースのみの時間です。
特に形式を決めずに行いました。体育館内の
思い思いの場所でお互いに発表したり質問
したりと、5校時よりは少しリラックスした
様子が伺えました。

3年次一般コース「模擬面接練習」@各教室

▽クラスの中で5～6名程度のグループをつくり、面接官役・受験生役・観察役をローテーションして模擬面接練習を行いました。発言する人同士はマスクをして距離を取る、生徒の人数が多いクラスは2部屋に分けて実施する、などを意識しての練習となりました。



▽一般コースの「発表実践」概要は以下の表の通りです。★は休校になり、課題として自宅で行った部分です。

	テーマ	概要
5月(2回)	自己PR ～過去の実践ふりかえり ★	高校生活で頑張ったこと、学んだことなど3つに絞って書く。
6月(2回)	志望理由書 ～自己とポリシーのマッチング	PRが独りよがりになっていないか、志望先のポリシーを読んで加筆修正する。
6月(1回)	面接練習 ～面接ノートを書こう	自分のことを自分の言葉で発表できるか、模擬面接の質問に答えて原稿をつくる。
7/21(火)	模擬面接練習	発表本番！

▽試験官役は、共通で3つの質問を尋ね、時間があれば面接ノートにある質問から選んで質問します。受験生役はできるだけ手元のノートを見ないで回答します。

▽観察役は受験生役の様子を観察して、フィードバックします。今回話せたかどうかよりもフィードバックを残すことを大切にしています。観察役には態度や受け答えなど、具体的に観点を挙げてアドバイスをしてもらいました。



新北探究コース1期生 探究学習成果発表会

▲▽とがれ、探究コース！▲▽

令和2年7月21日（火）

5校時（13:10～14:00）

6校時（14:10～15:00）

新庄北高等学校 体育館

探究コース3年次生（発表者）、1・2年次生

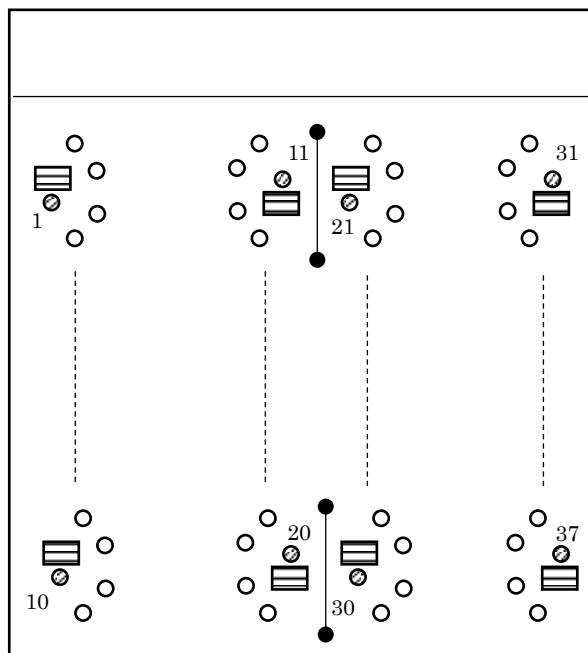
- ・発表者はポスターを持って発表します。聴く人との距離に注意。
- ・発表と質疑合わせて8分＋フィードバック・移動2分です。
- ・できるだけ発表は短く、質疑の時間を増やしましょう。

5校時（1～3年探究コース合同）

- 13:10 集合完了
13:15 1本目（奇数番号発表）
13:25 2本目（偶数番号発表）
13:35 水分補給
13:40 3本目（奇数番号発表）
14:50 4本目（偶数番号発表）
14:00 終了

6校時（3年探究コースのみ）

- 14:10 1本目
14:20 2本目
14:30 水分補給
14:35 3本目
14:45 後片づけ
15:00 終了



開閉会式のあいさつにかえて

「思った通りにはいかないものだ」は、探究にはつきものです。コロナウィルス対策による休校で、多くの研究が方向転換や規模縮小になりました。それでも自分でできる範囲のことを考えて、短い期間でまとめあげてくれました。

探究コースの3クラスだけでひとつの場所に集まるのは、これがはじめてです。1年生も2年生も3年生も先生方も、このはじめての場を楽しみながら、お互いに刺激を交換しましょう。

探究推進課長 植松弥公

